

令和6年6月20日

保護者様

上山中学校PTA
会長 金相郁

第1回PTA運営委員会だより

第1回運営委員会を6月20日(木)、午後6時30分より、3階視聴覚室にて開催致しましたので、報告いたします。

1. PTA 会長 挨拶

- ・ PTA は学校側及び運営委員の支えによるもの(協力関係について)

2. 校長挨拶

- ・ 上山中学校の教育方針は「自主自律」のもと、「すべては子どものために」
- ・ PTA 活動への協力依頼
- ・ 地域や保護者との連携の重要性

3. 各学年報告

【1 学年】

- ・ 登校や挨拶など、生活面での取り組みが良好
- ・ 学習面でも真面目に取り組んでいる
- ・ 一部、幼い面が見られるため、指導を継続
- ・ 校外学習は延期となったが、日程調整の上実施予定

【2 学年】

- ・ 新しいクラスにも慣れ、それぞれのクラスカラーが出ている
- ・ 年度目標は「一人一人の力を伸ばせる学年」
- ・ 生徒一人一人が自分の力を発揮できる環境づくりを進めている
- ・ 定期試験に向けて、自主的に学習に取り組んでいる生徒とそうでない生徒がいる
- ・ 部活動では、自分たちの力で運営、後輩指導をしている
- ・ 来月は職場体験を通して、地域貢献を目指す
- ・ 生徒は難しい時期を迎えているため、家庭と学校で連携した指導・支援が必要

【3 学年】

- ・ ステップアップ調査を実施
- ・ 進路意識の差が見られる
- ・ 運動部の最後の大会となる学校総合体育大会の市予選が行われた
- ・ 修学旅行に向けた準備を進めている
- ・ 心身ともに不安定な部分があるため、温かい目で見守ってほしい

【特別進学級】

- ・ 7組は心の面で「格好いい人」になってほしいと願い、温かい雰囲気作りを心掛けている
- ・ 修学旅行、職場体験学習、運動会、合唱コンクールなどの準備を進めている
- ・ 仲間を思っている優しい言葉かけや、学ぶことを諦めない姿勢が見られ、心の成長を感じている
- ・ 7組職員も生徒たちと共に成長し、「格好いい7組」を創り上げていく

4. 役員の仕事内容について

- ・ 役員手引きの確認
- ・ P4『配布文章の作成について』において各委員は完成した原稿を必ず PTA 会長と教頭先生の確認の上、印刷及び配布。印刷室は定期テストの 1 週間前と直後は使用不可
- ・ ホームページ掲載の場合は個人情報保護法により、役職名のみ掲載

5. 各委員会 活動報告

- ・ 本部…総会、運営委員会、地域清掃、あいさつ運動、体育祭お手伝い、合唱コンクール運営補助、市 P 連等対外的な活動、剪定作業、学校後援会総会
- ・ 1 学年…運営委員会、あいさつ運動、修学旅行の旅行会社プレゼン参加、PTA 委員選出時司会進行
- ・ 2 学年…運営委員会、あいさつ運動、PTA 本部役員候補選出司会進行、役員選出、PTA 会計監査
- ・ 3 学年…運営委員会、卒業記念品検討、準備
- ・ 教養…代表者会議、運営委員会、家庭教育運営(全 4 回講座)、研究会議、あいさつ運動
- ・ 広報…運営委員会、あいさつ運動、広報紙作成
- ・ 地区…運営委員会、あいさつ運動、地域清掃、地区点検、地区パトロール、地区委員選出
- ・ 合唱コン…運営委員会、あいつ運動、合唱コンクール運営

6. 議案

①地区委員の郊外活動の見直しについて

議案の背景

- ・ 上山口中学校と地域住民が連携して行っていた地域清掃活動に、地区委員も参加するようになった経緯の説明
※地域清掃の前は地区懇談会(茶話会)をやっていたが、地区委員のかかわり方に課題があった。
- ・ 地区委員の選定方法: 各地区から 2 名選定
- ・ 生徒数の減少により入学前から 2 年生で地区委員を務める地区が出てきている

課題

- ・ 地区委員の活動内容が全ての人にとって負担
- ・ 地域清掃活動への地区委員の参加意義への疑問

今後の予定

- ・ 今年度: 地区委員から意見を収集
- ・ 来年度: 地区委員の参加の必要性を判断

考察

- ・ 地区委員の活動内容を見直す時期に来ている
- ・ 地域清掃活動への地区委員の参加意義を明確にする必要がある
- ・ 今後の活動に向けて、地区委員と地域住民の意見を積極的に聞くことが重要になる
※目的は PTA 規約上、地域との関わり合いは持つべきであるため、活動自体を消滅させることはできないことになっているため、「見直す」または「修正」にある

②合唱コンクールの委員の役割について

議案の背景

- ・ 令和 5 年度の PTA 本部において、合唱コンクールをボランティアから委員制に変更する議題が持ち上がった

- ・ 合唱コンクール委員は1学年あたり十数名で、全体で30名を超える大きな組織となっている
- ・ 現在の組織運営は十分に機能しておらず、委員の役割や責任が明確化されていない

課題

- ・ 組織運営の透明性不足
- ・ 委員の役割・責任の明確化不足
- ・ 意志決定・実行の迅速化

提案

- ・ 合唱コンクール委員を10名ずつ3つのグループに分け、連絡委員、書記、会計を選出する。
- ・ 各グループが役割分担し、責任を持って合唱コンクールの運営を行う。
- ・ 合唱コンクール委員が主体となり、全ての意思決定・実行を行う。

期待される効果

- ・ 組織運営の透明性向上
- ・ 委員の役割・責任の明確化
- ・ 意志決定・実行の迅速化
- ・ 合唱コンクールの円滑な運営

今後の予定

- ・ 合唱コンクール委員への説明会開催
- ・ グループ編成&や役割分担
- ・ 活動計画策定

考察

- ・ 合唱コンクール委員制化により、合唱コンクールの運営がより効率化、透明化されることが期待される。
- ・ 委員の負担軽減にもつながる可能性がある。
- ・ 委員同士の連携強化が重要となる。

7. その他

- ・ 令和6年度 運営委員会開催日時：2025年2月

以上